

高等学校工業科（電気）採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
1	リデュース リニュース リサイクル		順序は問わない。	各2×3
2	(0011.10000101) BCD			3
3	問題に誤りがあったため、掲載いたしません。 なお、全ての受験者に対し、正答として扱うこととします。			10
4	今までにないものを創造し、権利化して保護し、産業に活用して利益を得て、得られた利益によって、次の創造をするという一連のサイクルのこと。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	3
5	押すときに削れるように取り付ける。 取り付けねじで調節してしっかり張る。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各2×2
6	固有周期T、質量m、剛性k とすると $T = 2\pi\sqrt{m/k}$ から $= 2 \times 3.14 \times \sqrt{63000 / 7000}$ $= 18.84$ [s]		内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	7
7	① 3 ② 7 ③ 22			各3×3 104
8	機密性 完全性 可用性		順序は問わない。	各3×3
9	① 0 ② 1 ③ 0 ④ 0			各3×4
10	(1) (イ) (2) (エ) (3) (ア) (4) (ウ) (5) (オ)			各2×5

高等学校工業科（電気）採点基準

3枚のうち2

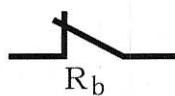
【注意】問題によっては、部分点を可とする。

題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
1	11	停電 無停電電源装置(UPS)を使用することで、突然の停電でも、電力を供給することにより、コンピュータのシャットダウンを安全に行うことができるようとする。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各7×2
	11	落雷 避雷器(SPD)を使用することで、落雷によって瞬間に大きな電圧が発生した雷サージから情報通信機器などを防護することができるようとする。		
	12	2 [B] × 400 [字] × 3 [枚] × 1,500 [人] = 3600000 [B] = 3.6 [MB]	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	5
2	13		内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各4×3
		3Dスキャナを活用し、造形物を直接スキャンしてデジタルデータとして取得する。 次に3DCADを活用し、造形物の立体図形データを作成するために、回転させながら部品同士の干渉チェックを行う。 最後に3Dプリンタを活用し、デジタルデータを基に3次元の造形物を製作する。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	
3		製作手順 注意する点 ・ヘッドの部分が、高温になるため、やけどの注意する。 ・材料溶解時に臭いが発生するので、換気を行う。	1つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	12 16 4
	1	(ア) 持続的な発展 (イ) 合理的かつ創造的 (ウ) 社会の構築	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各2×3 10 4
	2	生徒の興味・関心、進路希望等に応じて、個人又はグループで工業に関する適切な課題を設定し、主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などの深化・総合化を図り、工業に関する課題の解決に取り組むことができるようすること。 課題については、指導項目の2項目以上にまたがるものを見定すことができる。		

高等学校工業科（電気）採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
	1	0		5
	2	<p>抵抗 R_2 を求める。 $R_2 \times R_3 = R_1 \times R_4$ $R_2 = (R_1 \times R_4) / R_3$ $= (10 \times 50) / 20$ $= 25 [\Omega]$</p> <p>合成抵抗 R を求める。 $R = (R_1 \times R_3) / (R_1 + R_3) + (R_2 \times R_4) / (R_2 + R_4)$ $= (10 \times 20) / (10+20) + (25 \times 50) / (25+50)$ $= 23.3333$ したがって、合成抵抗は 23.3 [Ω]</p>	<p>内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。</p> <p>10</p>	
4	3	<p>電流</p> <p>cbd に流れる電流を I_1 とすると、 $I_1 = V / (R_3 + R_4)$ $= 58 / (7 + 1) = 7.25 [\text{A}]$</p> <p>cad に流れる電流を I_2 とすると、 $I_2 = V / (R_1 + R_2)$ $= 58 / (2 + 3) = 11.6 [\text{A}]$</p> <p>点 c に流れる電流を I とすると、 $I = I_1 + I_2$ $= 7.25 + 11.6 = 18.85 [\text{A}]$ したがって、電流は 18.85 [A]</p>		30
	3	<p>電圧</p> <p>点 a における電圧を V_a とすると、 $V_a = I_2 \times R_2$ $= 11.6 \times 3 = 34.8 [\text{V}]$</p> <p>点 b における電圧を V_b とすると、 $V_b = I_1 \times R_4$ $= 7.25 \times 1 = 7.25 [\text{V}]$ $V_a - V_b = 34.8 - 7.25 = 27.55 [\text{V}]$ したがって、 点 a の電圧が、点 b の電圧より 27.55 [V] 高い。</p>	<p>内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。</p> <p>15</p>	
	1	(1) 順序 (2) 逐次		各 5 × 2
5	2	<p>指導</p> <p>生徒になぜこのような動作になったのか尋ねる。 生徒の回答を踏まえて、リレーの特徴と接点の役割を理解させ、正しく接続できるようになるため、次の指導を行う。</p> <p>リレーには接点が 2 種類あることに気付かせる。 メーク接点 (a 接点) は、操作によって閉路し、操作をやめると自動復帰する接点であることを理解させる。 ブレーク接点 (b 接点) は、操作によって開路し、操作をやめると自動復帰する接点であることを理解させる。</p> <p>これらのこと踏まえ、R_a の接点をマーク接点ではなく、ブレーク接点に接続しているので、R_a の接点をマーク接点に接続すれば、正しく動作すること理解させる。</p>	<p>内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。</p> <p>25</p>	40
	記号			5